

### <これからの感染症対策>

福井県二州健康福祉センター所長 兼 医幹（二州保健所長）四方啓裕先生

- ・小浜市ご出身 歴史深い とっても古いお寺いっぱい
- ・仏教伝来後、仏教と神道の戦い→疫病、自然災害が多発・・・仏教を入れたせいだ！by 天皇→焼き払い→疫病もっと流行→仏の祟りだ！→国分寺創建のみことのり
- ・天然痘の歴史・・・仏教とともに天然痘が入る。737年平城京で流行。東大寺大仏が752年建立。
- ・天然痘は人のみがかかるウイルス感染症で、一度かかれば二度とかかることはない（終生免疫）。
- ・農耕開始→増産、定住→人口増加→密集→感染症が根付く
- ・人のウイルスは動物由来：麻疹、天然痘、HIV・・・ウイルスの変異で人にもかかるように
- ・過去の流行感染症・・・ハンセン病、ペスト、梅毒、天然痘、結核、コレラ、チフス、インフルエンザ、エイズ・・・ここ20年間ではSARS、新型インフル、MERS、エボラ出血熱、COVID19
- ・人へ感染できるウイルスの種類はどんどん発見され続けている
- ・森林破壊が動物由来感染症の原因に！？・・・野生動物が生活近くに来るようになって、家畜と接触しやすくなる→人・人感染が始まると爆発的に流行へ
- ・アウトブレイク（人人感染確認）、エピデミック（近隣地域内流行）、パンデミック（国境を越えて流行）
- ・パンデミックまで流行したもの・・・スペイン風邪などインフルエンザが多い
- ・次にパンデミックを起こすのは？・・・次の新型インフル、次の新型コロナ、はしか、薬剤耐性菌、エボラ出血熱（軽症化した場合）
- ・パンデミックが起きた場合、医療機関がパンクしないように、流行を抑え込みたい、遅らせたい 必要な措置は感染状況や時間経過とともに変化する
- ・感染症の類により、措置の範囲が違う
- ・パンデミック下でのワクチン・・・1年～1年半で完成（通常は15年～）
- ・再興感染症（いったん流行が抑えられていたがまた流行するかも）・・・はしか、結核、梅毒
- ・知識がないと必要以上に恐れてしまう 最初にかかった人への差別など

### <意見交換>

- ・環境問題が感染症の引き金になっていることに驚いた
- ・ワクチンを打つのは、自分のためでもあり、社会のためでもある
- ・ワクチンの副反応がこわい

- ・集団免疫を得るためにバトンを受けわたさない

国際保健でもご活躍で、長年福井県の公衆衛生を支えていらっしゃる四方先生から、専門的  
だけどわかりやすく感染症のお話をいただきました。

コロナの最前線で現場を感じていらっしゃる先生だからこそ、感染症を適切に恐れ、差別や  
間違った判断が起こらないことを祈る思いが伝わってきましたし、今回のようにいつも健  
康・感染症の話題に触れておくことが重要、と後押しいただきました。

四方先生、本当にありがとうございます！

事務局で、今回の話を受けてできそうなことがあればどんどんつなげていこうと思います。  
どうぞよろしく願いいたします。

#### <活動の共有>

・大人の遠足（コミバスを利用し、市内の名所を巡るツアー）第28弾は3月予定 ※行き  
たい場所募集中！

・12月9日～15日、13時15分～と19時15分～、こしのみやこネットワーク アクテ  
ィブ きらめく仲間達 放映されます☆

・新年1月7日日曜日13時30分～15時、市民プラザたけふにて、東京大学飯島教授のフ  
レイル講演会